

## 第 55 回（2024 年度）地域安全学会研究発表会（秋季）での優秀発表賞審査結果のお知らせ

地域安全学会 表彰委員会

2024 年 11 月 17 日（日）に行われました第 55 回地域安全学会研究発表会（秋季）での優秀発表賞について、厳正なる審査の結果、22 名の応募者の中から以下の 5 名の方が受賞されましたのでお知らせいたします。

- ・ 鄭 智允（横浜国立大学大学院都市イノベーション学府）「災害時の地域コミュニティにおける小規模太陽光発電所の活用可能性－自立性を考慮した立地分析－」
- ・ 中村 吉雄（陸前高田市防災局防災課）「AI を活用した音声型安否確認システム「シン・オートコール(1)」の開発－一斉架電と AI を活用した音声認識による避難状況や安否情報等を文字化し集約するシステムの構築－」
- ・ 中本 健太（輪島市総務部防災対策課）「令和 6 年能登半島地震時の受援自治体職員による対口支援の実態解明－令和 6 年能登半島地震の輪島市を事例として－」
- ・ 南 貴久（(公財) ひょうご震災記念 21 世紀研究機構 人と防災未来センター）「避難の時間的分散のための「避難権」導入による社会的総効用の改善性に関する考察」
- ・ 李 知殷（株式会社構造計画研究所）「生成 AI を活用した図上訓練サポートシステムの開発－処理ロジックとプロンプトデザインの工夫による状況付与カード作成の自動化可能性に関する検討－」

(五十音順/敬称略)